

のう か 農家ではたらく人びとの仕事 しごと

名前

学習日

ポイント

- ① 農家では、1年をつうじて仕事がうまくできるよう、計画的^{てき}に仕事をすすめている。
- ② 農家の人は、新鮮^{しんせん}でおいしく、安心^{あんしん}して食べてもらえよう、さまざまなくふうをしている。
- ③ 農家では、農作物^{のうさくもつ}を市場^{いちば}にとどけるだけでなく、直売所^{ちよくばいじょ}で売っている人もいる。

きほん問題

1 次の(1)～(5)は、農家の仕事でくふうしていることです。()にあてはまるものを、下のア～オのなかからそれぞれ1つずつ選^{えら}んで、記号^{きごう}で答えなさい。

- (1) たねをまく時期^{じき}をずらすと、()もずらすことができます。
- (2) かたちの悪いトマトでも、味^{あじ}は変わらないので、市場へ出さずに、()で直接^{ちよくせつ}お客さん^{きやく}に安く^{やす}売っています。
- (3) やさいは、一番おいしいときに取り入れるのが大切なので、取り入れがいそがしいときは、()などに応援^{おうえん}をたのむことがあります。
- (4) 畑^{はたけ}にうねをつくるのは、()がよくあたるようにし、風とおしや水はけをよくするためです。
- (5) ()でつくと、雨や風をふせぐことができ、取り入れも早めることができるので、作物を高く売ることができます。

ア 日光 イ 直売所 ウ ビニールハウス
エ 取り入れ オ ほかの農家の人

(1)		(2)		(3)	
(4)		(5)			

2 ある農家に見学に行くことにしました。次のア～カのなかから、よいと思うものを3つ選び、記号で答えなさい。

- ア どんなことを聞くか、見学の前に考えておく。
- イ 質問^{しつもん}を紙に書いておいて、答えを書きこんでもらうようにする。
- ウ 畑^{はたけ}で見学すると仕事のじゃまになるので、農家で話を聞くようにする。
- エ 見学^{けんがく}のお願い^{ねがひ}をして、「よい」という返事^{へんじ}をもらってから、見学する。
- オ はたらいしているところを見学するので、畑ではたらいしている人を見つけて、話を聞く。
- カ ノートやえんぴつのほか、カメラ^{カメラ}などを持っていくとよい。

--	--	--

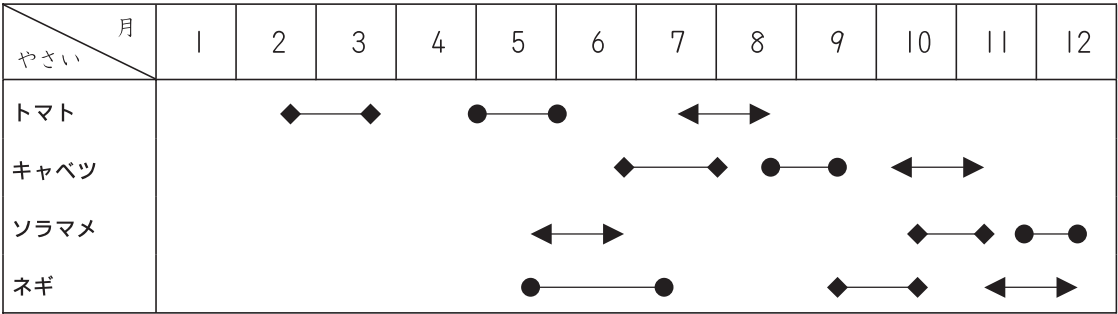
のう か
農家ではたらく人びとのしごと

名前

学習日

チャレンジ問題

1 次の図は、ある農家の畑のようすをあらわしたものです。下の(1)～(4)の文はどのやさいについてかかれていますものですか。



◆ ◆ たねまき ● ● うえかえ ⇄ ⇄ しゅうかく

- (1) 7月、つぎつぎと赤く色づいてきます。あとはしゅうかくを待つばかりです。

(2) たねまきからしゅうかくまで、1年以上かかります。

(3) うえかえは、秋から冬に行います。

(4) たねをまいてから、4か月くらいでしゅうかくできます。
-

2 ある農家では、とり入れたキャベツを、3つのグループにわけて、運んでいます。下の(1)～(3)の場所は、それぞれどこでしょうか。下のア～ウのなかから1つずつ選んで、記号で答えなさい。

- (1) お客さんの声を聞くことができるので、これからのキャベツづくりのさんこうになる。

(2) お店からたのまれて、地元でとれたやさいコーナーに運んで売っている。

(3) たくさんのやおやさんが、仕入れに来るので、一番多く運んでいる。

ア スーパーマーケット イ 直売所 ウ せいか市場

(1)

(2)

(3)

3 市民まつりのときに、農家の人たちが自分たちで作ったやさいを料理して、ししょく会を開きました。どんな理由からだと思いますか。下のア～ウのなかから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア やさいが売れのこってしまったので、むだにしないため。

イ 料理がじょうずだということを見せるため。

ウ 地元のやさいをたくさん食べてもらいたいため。

のう か

農家ではたらく人びとの仕事

し こと

【きほん問題】

かい 答	ア ド バ イ ス
<div>1</div> <div>(1) エ</div> <div>(2) イ</div> <div>(3) オ</div> <div>(4) ア</div> <div>(5) ウ</div> <div>2</div> <div>ア, エ, カ</div>	<div>1</div> <div>うねに植えると根がしっかりはって、作物が元気に育ちます。形がふぞろいの作物は、箱づめにして市場に運べないようになっていることが多いです。</div> <div>ビニールハウスを利用すると、まとめて作れるので、作物のめんどうも、見やすくなります。</div> <div>2</div> <div>畑でじっさいにはたらいっているようすを見学するので、まえもってしっかりじゅんぴすることが必要です。カメラなどを使うと、あとでまとめたり整理したりするのに役立ちます。</div>

のう か

農家ではたらく人びとの仕事

し ごと

【チャレンジ問題】

かい 答	ア ド バ イ ス
<div>1</div> <div>(1) トマト</div> <div>(2) ネギ</div> <div>(3) ソラマメ</div> <div>(4) キャベツ</div> <div>2</div> <div>(1) イ</div> <div>(2) ア</div> <div>(3) ウ</div> <div>3</div> <div>ウ</div>	<div>1</div> <div>(1) 7月のしゅうかくということから、トマトだとわかりますが、4つの作物のなかで、赤くなるのは、トマトだけということからもわかります。</div> <div>(2) ネギは、9月から10月にたねをまいて、よく年の11月から12月にかけてしゅうかくされるので、それまで1年^{いじょう}以上かかるのがわかります。</div> <div>2</div> <div>しんせんで^{あんしん}安心できるとしてお客^{きやく}によろこばれることから、スーパーマーケットのなかには、とくべつに^{じもと}地元で作られた農作物を^お置くコーナーを作っているところもあります。</div> <div>3</div> <div>ししょく会では、農家の人が、地元のやさいは、しんせんでおいしく、作った人もわかるので安心できると、せんでんしています。</div>